

2019年度 - 9月 - (園だより)

2019年度主題 ことばに満たされて～ひびきあう～

9月主題 やってみたい

9月の願い

- ・神さまの望まれる平和を共に考え、祈る
- ・身体を動かしたり、ものごとにじっくり取り組む中で、
試行錯誤する
- ・空・星・虫など自然の変化に興味をもち、友だちや保育者と
思いを伝えながら関心を深める
- ・友だちや保育者と一緒なことば・リズム・ルールを楽しむ遊びをする

さんびか もりもおやまも

聖 句 もとめなさい。そうすればあたえられる (マタイ7章7節)

憧れを持って努力する

長かった夏休みも終わり、2学期が始まりました。この夏休み、お子さんたちと楽しい思い出が沢山できたでしょうか？
2学期は運動会やクリスマス会など子どもたちが楽しみにしている行事が沢山あります。これらの行事を通して、子どもたちが他の子どもたちと力を合わせる事の大切さや、何かをやり遂げる事の喜びを感じ、心も体も一回り成長してくれる事を願っています。

今月の聖書の箇所はマタイによる福音書7章7節「求めなさい。そうすれば、与えられる」というイエスの言葉です。
この言葉は非常に有名な言葉なのでクリスチャンでない方も知っておられるかもしれません。今、何かに向かって頑張っている方々には、大きな希望を与えてくれる非常に力強い言葉です。

この言葉は「求めるならば、かならず全てが与えられる」という意味ではありません。現実的に、私たちは経験して知っています。どんなに努力し、頑張ったとしても、私たちの願う将来が全て与えられる事は決してありません。どんなに頑張っても、その願いを獲得できないこともたくさんあります。しかし主イエスはこの事を理解しつつも私たちに「求めなさい。そうすれば、与えられる」と語るのです。

それは、私たちが常に求める未来(憧れ)があり、そのために継続して努力するならば、私たちが願っていた未来とは異なるかもしれないけれど、私たちに最善なる道を神さまは与えて下さる事をイエスは知っていたからです。
また自らの願う未来を求めて継続して努力する事は、それが現実になっても、ならなくても、その道の中で私たちは磨かれて、力を付け、それによって私たちは希望を得ることをイエスは知っていたからです。常に将来、なりたい自分への憧れをもって、努力し続ける事ができる子どもたちは、それが現実になっても、ならなくても、力強く生きていけるのです。

私たちは2学期の様々な行事を通して、子どもたちが「～したい、～になりたい、～できるようにしたい」という求める気持ちを強く持つことが出来る様に励みたいと思います。

2学期もどうぞ、子供の家幼稚園にご支援・ご協力頂けますようよろしくお願いします。